



令和7年4月15日

和

青梅市立吹上中学校 学校だより No.1
<https://www.city.ome.tokyo.jp/site/fukiage-j/>

令和7年度が始まりました。

今年度もよろしくお願いいたします。

校長 平岡 直実

令和7年度がスタートしました。保護者、並びに地域の皆様におかれましては、今年度も本校の教育活動へのご理解、並びにご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

4月7日(月)、2.3年生137名で1学期の始業式を行いました。式では私から本校の三つの教育目標についてお話ししました。

一つ目は「努力」。「自ら学ぶ気持ちをもちながら、粘り強く取り組み、最後までやり抜く力を育む。」こと。二つ目は「創造」。「主体的に課題に気付き、解決方法を見出そうとする意欲を涵養^{かんよう}する。」こと。三つめは「協調」。「自分も周りの人も大切にしながら、協力してよりよい社会を築^{しゅうせい}く態度を醸成^{じょうせい}する。」こと。生徒の皆さんには、「教育目標」を改めて確認して、今年自分が取り組むべきことを考えてみましょうと呼びかけました。また明日入学してくる新入生に対して、よき先輩として模範となるような態度を心がけ、生徒スローガンにある「誇れる上級生」の姿を示してくださいとお願いしました。

翌9日(火)、新入生69名を迎え入学式を行いました。担任の先生から一人ずつ名前が呼ばれるたびに、しっかりと、そして大きな声での返事が聞こえ、頼もしさを感じました。また、2.3年生は静粛にそして和やかで温かみのある雰囲気を醸し出し、入学式に花を添えてくれました。これで今年度の206名の生徒が揃いました。今後、先輩方が築いてくれた吹上中学校の伝統と校風を、さらに輝かしいものにしてくれるであろうとの期待が膨らみました。

本校は昨年度より地域運営学校としてスタートし、今年で2年目を迎えます。これからも皆様と連携しながら様々な教育活動を通して、「変化が激しい時代を生き抜くために相応しい力」を身につけられるよう、教職員一同取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

著作権の関係で画像や挿絵は掲載できません。

【学校だよりのタイトル「和」について】

学校だよりは「和」というタイトルで発行しています。「和」という漢字にはいろいろな意味があります。「やわらぐ」「仲良くなる」「穏やかになる」「一緒になる」など(「日本」をあらわす時にも「和」という漢字を使います)。「和」は私が教師になってから学級づくりや、学年づくりで心がけてきたことです。これからの学校づくりにおいても常に傍らに置き大切にしたい言葉として、学校だよりのタイトルにしています。なお学校だよりは毎月中旬頃の発行を予定しています。